

第3回 神楽坂「感染症にまつわる数理」勉強会

講演者：斎藤 正也 氏（統計数理研究所）

題目：国内風疹に対するワクチン接種政策への数理モデルの応用

日時：7月25日（水）15:00--17:15

場所：東京理科大学 神楽坂キャンパス 8号館 831教室

概要：

日本における風疹に対する集団免疫は確立する途上にあるが、ワクチン接種方針の歴史を反映して感受性割合が高い年齢層(30~40歳)が存在し、大規模流行が起こる可能性が残されている。このような状況のもと、我々が行ったワクチン接種による介入政策への数理モデルの活用に関する事例研究として

(1) 2012/13 流行で実施された選択的ワクチン接種の費用効果分析

(2) 将来の流行に対する空間的ワクチン選択接種の効果分析

を扱う。

主催：東京理科大学総合研究院 数理モデリングと数学解析研究部門

連絡先：江夏洋一（yenatsu[at]rs.tus.ac.jp, [at]を@に変えてお使いください。）

世話人：

石渡恵美子（東京理科大学 理学部応用数学科）

牛島健夫（東京理科大学 理工学部数学科）

江夏洋一（東京理科大学 理学部応用数学科）

加藤圭一（東京理科大学 理学部数学科 研究部門長）